



次世代の循環型社会を目指し 未来へ組織を継承していく

代表取締役 伊藤 淳

profile：大学卒業後、保険会社などを経て2006年（株）アールアンドイーに入社。（株）SRテクノの取締役、（株）北海道特殊鋳鋼代表取締役社長に就任。2022年（株）アールアンドイー代表取締役社長に就任し、今日に至る。（株）アールホールディングスの代表取締役社長も兼務。

4つの柱で資源循環型社会の実現を目指す

当社は1998年に設立した、産業廃棄物の収集・運搬・処理を行う企業です。管理型・安定型の処分場を保有・運営しており、主に建設現場で排出された廃棄物を扱っていま

す。基盤である『環境事業』をはじめ『建材事業』『エンジニアリング事業』『金属事業』にも力を入れています。『建材事業』では空隙が多い構造のコンクリート舗装材「ドライウェイ」、そこに融雪機能を組み込んだ「Reメルト」、高性能融雪制御

システム「SMC-H」を開発しました。『エンジニアリング事業』では環境への負荷を軽減させるため、北海道大学と共同で網下気室型湿式比重選別「リタックジグ」を開発。『金属事業』では重機に用いる破砕刃を自社で製造できないか考え、室蘭工業大学と「耐摩耗性金属」を共同開



登別事業所上空



場内選別作業



札幌事業所全景

発しています。このように当社は次世代の廃棄物処理を模索しながら、今日まで歩んできました。SDGsにも積極的に取り組んでおり、その項目は135にも及びます。「人（人にやさしく）」「自然（環境への挑戦）」「共生（社会への貢献）」を掲げ、一年間の社内研修を実施。創業以来さまざまな設備やラインを導入しながら再資源化に努め、企業目標である「資源循環型社会の実現」を目指して進んでいます。

経験を基にした リスクヘッジを伝える

当社が求める人材像は「積極的な人」。積極的に人と関わって、たくさんの人を引っ張っていける人が会社を牽引してくれると思っています。実際に、現在の会社をリードしている社員は皆、周囲を巻き込んで

いくパワーがある人たちです。私がかつまでこれたのは、優秀な社員の支えと前社長の北山会長の後ろ盾があったからこそであります。

北山会長は、前の会社で失敗した私に手を差し伸べ、当社に入社させてくれた私の恩人です。以来、社員には私と同じ過ちを繰り返してほしくないため、多くの助言をしながら業務に励んでいます。「成功する秘訣は？」と聞かれても、私には答えられませんが、どうしたら失敗するのか、大きな失敗につなげないためにどうすればいいのかわえられます。私の経験を基にリスクヘッジに努め、社員が安心して働ける環境づくりを進めています。

また、社員の評価制度を平等主義から公平主義に変更しました。精一杯業務に励んでくれた努力に報いる給与体系を整えました。誰もが納得

できる風通しの良い環境づくりを進め、ボトムアップで活気のある会社づくりを進めているところです。

社員の幸せが一番 組織を継承していくために

「未来永劫、この会社を存続していく」ことが、私の使命。だからこそ今の会社のカタチにこだわらず、組織を継承していくことを重視しています。何事も社員の幸せが一番大切です。これからは組織を継承するために、時代の変化と共に業態を変化させることがあるかもしれません。新しいニーズがあれば新事業にどんどん着手することもあるでしょう。リスクヘッジをしながら果敢に挑戦し、未来の社員が誇りを持てるような会社を目指して歩んでいます。

Company Information

TSR 企業コード：05-004036-7

所在地 〒059-0462
北海道登別市富浦町223-1
TEL 0143-80-2233
URL <http://rande.co.jp/>

設立 1988年12月
売上高 16億8,014万円（2022年3月期）
従業員数 44名

採用情報は P129 へ→